



対談

関口涼子×港千尋

味覚と視覚のポスト 3.11—フランス語圏をフィールドにして

パリ在住の作家・翻訳家の関口涼子さんと写真家・著述家の港千尋さんをお招きして2011年以降の著作についてお話をうかがいます。東日本大震災を契機に関口涼子さんが味覚の探求をふかめていったのはなぜなのか。港千尋さんが激変する風景を撮りながら考えてきたことは何か。作家にとって3.11とは何だったのか。

(司会 木村朗子)

日時 11月20日(火)16時15分～18時

会場 津田塾大学小平キャンパス 津田梅子記念交流館内 岡島記念チャペル

事前申込に
ご協力下さい
(当日参加も可)

件名を「11/20 対談 申込(氏名)」として、氏名(フリガナ)、住所、メールアドレス、電話番号、学校名等所属を明記の上、mi-ic@tsuda.ac.jp 又は FAX (042-342-5497)でお申込みください(形式自由、書式はありません)。